

都市構造と総合交通体系

現 状・背 景

- 1 広域的な都市構造の動向

七都県市首脳会議都市機能部会 (H14.1)
 「生活圏は都県境を超えて形成され、独自性を持ち多様な機能が相互に補完・連携し合う」都市構造他
 「良好な市街地及び便利で快適な都市交通をいかに実現・運営すべきか」(H15.4)国土交通省社会資本整備審議会
 「市街地のコンパクト化、アクセスビリティの優先と環境負荷の小さい都市交通の実現」他
- 2 全市的な現状

南武線主要駅から都内各所に概ね 30 分以内で到達可能
 東京区部への通勤及び市内通勤がそれぞれ約 4 割。東京区部へのトリップが拡大 (S63 H10 で約 2.4 万トリップ増加) し、特に北部地区は住宅市街地としての性格を有している
 私事行動圏は各区により鉄道沿線を中心に広がり、相互に重複
 スポーツ観戦 (約 7 割) おしゃれ品の買い物 (約 8 割) 美術館・博物館・音楽会・美術展 (約 9 割) 観劇・映画鑑賞 (約 6 割) は市外施設の利用意向 (利用意向の無いものを除く)
 第 2 次産業就業割合 (H14、24.9%) は全国政令市中最も高いが実数は減少傾向が続き、第 3 次産業が拡大
 学術研究機関従業者 (人口 1,000 人当たり 19.2 人) 情報サービス業等の就業者 (同 21.6 人) 割合が極めて高い
 市域における臨海部から多摩丘陵までの多様な地域特性
 多摩川や旧東海道など自然的、歴史的資産を活用した多様な市民活動が展開
- 3 市民の生活像

定年制の延長など高齢者の就業の拡大が予想される
 勤労形態や余暇時間などが多様化し、市民活動や地域活動に参加しながら自己実現を図る市民が増えている
 地域コミュニティへの高齢者の参加が増加している
 自立生活をおくる高齢者が増加している
 女性の就業拡大などに伴い就業形態が多様化している
 仕事と子育ての両立を求める女性が増えている

課 題 と 対 応

- 1 基本的な考え方
 - (1) 首都圏との関わり

首都圏における川崎市の位置づけとそのポテンシャルを意識したまちづくりを進める必要がある
 - (2) まちづくりの進め方

厳しい財政環境や少子高齢化が進展する中で効率的・効果的なまちづくりが求められている
- 2 都市構造と市民生活
 - (1) 広域調和・地域連携型都市構造の形成

市域の枠を超えて鉄道沿線に沿って形成される広域行動圏に即したまちづくりに対応する必要がある
 市民生活や経済面において東京や横浜との関わりが強まっていることから、隣接都市との関わりの中で本市の拠点のあり方を検討する必要がある
 臨海部の羽田空港国際化等に対応した土地利用の転換や、内陸部の工場跡地においては産業の構造転換などに適切に対応した土地利用の誘導が課題となっている
 都市機能が集積した集約的で利便性の高い都市拠点の形成と、市内都市拠点を中心とする地域生活圏相互の連携が求められている
 川崎市の自然資源や歴史資産、産業立地など特色を活かした、本市のアイデンティティを意識したまちづくりが求められている
 - (2) 身近な日常生活圏の形成と暮らしやすい豊かな環境づくり

市民ニーズの多様化に伴い身近な日常生活圏において生活機能の充実や地域におけるネットワークづくりが求められている
 地域に存在する歴史的資源や豊かな自然環境を核に、市内各地で展開されている緑地保全や地域環境保全、まちづくりなど活発な市民活動への対応
 - (3) 地域に住み続けられる市民主体のまちづくり

市民の自治意識の高まりなどを背景とした市民のまちづくり参画への意欲の高まり
 高齢者の豊かな経験や能力を活かしたまちづくりへの期待が高まっている
 子育て環境の向上における地域コミュニティに対する期待の高まり

方 向 性

- 1 基本的な考え方
 - (1) 首都圏における川崎市

首都圏特に東京・横浜に隣接することのメリットを活かしたまちづくりの推進
 - (2) 効率的・効果的なまちづくり

限られた資源の効率的・効果的な投入により最大限の効果を得的に絞ったまちづくり推進、市民参画や民間活力を活用したまちづくりの適切な誘導
- 2 都市構造と市民生活
 - (1) 広域調和・地域連携型都市構造の形成

東京都心や横浜など隣接都市と調和・連携した広域行動圏を踏まえたまちづくり (4 つのゾーニングエリア)
 東京都心や横浜など隣接都市の拠点と機能分担された市内の都市拠点の形成
 地域の産業再生の役割を担う環境関連・情報産業、研究開発機能等を誘導する産業拠点の育成
 市内都市拠点を中心とする地域生活圏が相互に連携する地域連携型都市構造の形成
 多摩川や南武線等を都市構造の基軸の一つに位置付けるなど地域資源や産業拠点を活かした川崎らしさの発揮と市域の一体性や自立性の醸成
 - (2) 身近な日常生活圏の形成と暮らしやすい豊かな環境づくり

市民ニーズに合った魅力ある日常生活機能が充実した安全で利便性の高い日常生活圏の形成と相互連携
 地域の個性や特性 (歴史・文化的背景、自然環境、市民気質、地理的、社会的状況、経済的活動等) を活かした、暮らしやすいまちづくりの実現と、良好な景観やまちなみの形成
 - (3) 誰もが安全・安心に地域に住み続けられる市民主体のまちづくり

誰もが生きがいを持って地域のまちづくりを主体的に進められる環境づくり
 地域コミュニティの中で安心して子育てができる環境づくり

現状・背景

各拠点地区の状況

川崎駅周辺(川崎区・幸区)

音楽ホール、大規模エンターテインメント施設等を含む複合型商業施設の開設・整備予定。西武百貨店跡がヨドバシカメラ等を核にリニューアルオープン。東芝堀川町工場跡地における商業施設と都市型住宅の開発が手続き中、東芝柳町工場跡地にはキャノン(研究開発拠点)の進出が決定

新川崎・鹿島田地区(幸区)

横須賀線新駅設置の見直し。新鶴見操車場跡地における区画整理事業見直し

武蔵小杉駅周辺地区(中原区)

今後民間事業による住宅系開発事業が本格化。NECの業務系開発(期)事業が進行中

溝口駅周辺地区(高津区)

駅勢圏が広く乗降客数は市内第2位。北口再開発事業(H9完成)により丸井等大規模商業施設等が立地。

宮前平・鷺沼駅周辺地区(宮前区)

良好な住宅地が形成。田園都市線沿線等の商業集積により利便性は高いが拠点機能の集積は少ない

登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区(多摩区)

既存商店街と低層住宅が混在する密集市街地の存在。土地区画整理事業による宅地整備や小田急線複々線化工事が進展

新百合ヶ丘周辺地区(麻生区)

土地区画整理事業の完了後、市街地形成が進展し、大型店舗等も立地。駅西側の万福寺土地区画整理事業が進展。旧あさひ銀行グランド跡地に教育施設と住宅系の開発が計画中

川崎臨海部

- ・生産機能の縮小と産業用地の空洞化
- ・川崎殿町・大師河原周辺地区(約107ha)、浜川崎駅周辺地区(約104ha)を都市再生特別措置法に基づく緊急整備地域に指定。多摩川リバーサイド地区(約130ha)に70,000㎡の大規模商業施設が計画。構造改革特区の認定
- ・羽田空港の再拡張、国際化に伴う神奈川口構想

都市構造と総合交通体系

課題と対応

各拠点地区の課題

川崎駅周辺地区

主要プロジェクトの進展に併せた本市の都心としての広域的拠点形成

新川崎・鹿島田地区

抜本的な整備計画の見直しと新たな土地利用計画や整備手法の早急な策定

武蔵小杉駅周辺地区

交通結節点としての優れたポテンシャルを活かし、民間開発を基本とした都市型居住・商業・市民交流・研究開発など複合的な機能の拠点形成

溝口駅周辺地区

再開発事業の完成により生活拠点性は確保、南口の基盤整備推進

宮前平鷺沼地区

良好な住宅地が形成されており、暮らしやすい生活拠点機能の充実

登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区(多摩区)

土地区画整理事業により、今後良好な市街地や拠点機能の充実

新百合ヶ丘駅周辺地区

拠点形成はほぼ完了し一定の拠点機能の集積が図られ成熟化が進展している一方で、万福寺地区や旧あさひ銀行グランド跡地における新たな都市機能の充実が求められている

川崎臨海部

- ・首都圏及び川崎の基盤となる産業の再生と都市再生に向けた土地利用転換や基盤整備
- ・羽田再拡張等に伴う連絡路などの緊急整備
- ・東京・横浜との連携による物流機能の強化

方向性

各拠点地区の方向性の考え方
~各拠点地区の地域特性を踏まえた広域行動圏を意識すると共に、限られた資源の効率的・効果的な投入により最大限の効果を得的を絞った拠点形成を推進~

川崎駅周辺

界限性のある「東口地区」と研究開発や都市型居住機能等の「西口地区」の二面性のある拠点の一体性の確保と導入機能等の明確化による広域的拠点形成

新川崎・鹿島田地区

都市型居住機能、産学連携による研究開発・新産業創造機能、商業業務機能等を含めた複合型市街地形成の誘導

武蔵小杉駅周辺地区

川崎駅周辺との役割分担等位置づけの明確化。都市型居住機能、商業、研究開発機能、市民交流機能等の複合拠点の形成

溝口駅周辺地区

南口基盤整備を進めるとともに、既存商店街活性化、駅周辺の駐輪対策、大山街道やニヶ領用水など地域資源を活かした個性あるまちづくりの推進

宮前平・鷺沼駅周辺地区

良好な居住環境の保全や暮らしやすいまちづくりの推進

登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区

区画整理の進展に併せた生活拠点の形成と、多摩川、生田緑地、大学等の地域資源を活用した個性あるまちづくりの推進

新百合ヶ丘周辺地区

一定の商業・業務機能等の集積があり、これらの機能を維持するとともに、映像・音楽等芸術・文化機能等を活用したまちづくりの推進

川崎臨海部

- ・羽田空港の国際化や都市再生緊急整備地域の指定などを踏まえた土地利用の誘導と、限られた財源の中での戦略的な基盤整備
- ・民間投資等による臨海部再生のしくみづくり

都市構造と総合交通体系

現状・背景

1 交通需要・都市構造の現状

(1) 交通需要の現状

現在の高齢者の自動車分担率の増加傾向や将来の定年延長など就業構造の変化から見た交通需要の増加(高齢者の自動車への分担率がS63 H10で9.8%から18.8%に増加)

(2) 都市構造からの現状

東京区部への通勤及び市内通勤がそれぞれ約4割、東京区部のトリップが拡大(S63 H10で約2.4万トリップ増加)
スポーツ観戦(約7割) おしゃれ品の買い物(約8割) 美術館・博物館利用(約9割) 音楽会等(約9割)は市外施設の利用意向
高齢社会の進展に伴う生活拠点への依存度が增大

2 交通体系

(1) 首都圏レベルの広域交通

鉄道利用者の交通流動は横方向が主流、各区から東京区部への流動が増加(東京方面のピーク混雑率はピーク時間帯での各路線の平均で200%、H10PT)
羽田空港の再拡張・国際化

(2) 市域レベルの幹線交通

都市計画道路103路線の進捗率は約59%(政令市平均65%)
15路線が計画決定以降30年経過しても進捗率が50%未満であり9路線が未着工(H15.4現在)
市域の幹線道路において渋滞交差点が点在する
4車線以上の縦方向幹線道路が少なく混雑度の高い区間や平均旅行速度の低い(20km/h未満)区間が多い
川崎縦貫道路については事業主体の民営化や期計画ルート案公表からの期間経過等事業環境が変化している
川崎縦貫高速鉄道線については財政状況等諸環境の悪化から着工を5年間程度延期

(3) 地域・身近な交通

交通事故の約7割が生活道路で発生(H14全国平均)
交通バリアフリー法に基づく重点整備地区を指定(川崎駅周辺地区、小杉駅周辺地区、溝口駅周辺地区:H15現在)
駅周辺の駐輪自転車の約3割、20,000台/日が放置
乗合バスの需給調整規制廃止と、今後予想される移動に制約のある高齢者の増加
市営バスの実車走行キロは現状を維持しているものの、市営バス・民営バス共にバス利用者は減少(H3 H13で市営バスは23%の減、民営バスは17%の減)

(4) 交通需要管理・環境施策

自動車交通への分担率が増加傾向(S63 H10で22.8%24.5%)
八都都市におけるディーゼル車規制の実施

課題と対応

1 交通需要・都市構造の将来動向

交通需要は人口ピーク以降も一定の期間増加しその後減少
市民の行動圏の実態や志向が市域を越え東京・横浜を含め展開

2 交通体系

(1) 首都圏レベルの広域交通

首都圏におけるネットワーク形成に資する広域的な交通機能の強化や利便性の向上
羽田空港国際化と神奈川口構想など首都圏・全国レベルの連絡性・利便性の向上

(2) 市域レベルの幹線交通

交差点や踏切における渋滞箇所の早期解消
拠点形成等まちづくりを支える幹線道路が未整備
都市計画道路の一部が都市構造や社会経済環境の変化と不整合
川崎縦貫道路計画を取り巻く社会経済環境等の変化への対応
財政状況等社会経済環境の悪化による川崎縦貫高速鉄道線の着工延期

(3) 地域・身近な交通

高齢化の進展への対応や市民参加による身近な道路づくりの重要性の増大
歩行者と自動車が混在する生活道路の安全性の確保に向けた改善
身近な生活圏における徒歩・自転車環境の改善と利用の促進
公共交通機関としてのバス交通の環境改善と利便性の向上による利用促進

(4) 交通需要管理・環境施策

自動車交通への依存傾向の拡大
二酸化窒素(NO2)、浮遊粒子状物質(SPM)とも環境基準の達成度が低い

方向性

1 交通需要・将来都市構造への対応

~長期的な需要動向や都市構造の転換を視野に入れた交通体系の構築~
長期的には減少する需要動向や限りある財源の活用を踏まえた効果的・効果的な展開
広域調和・地域連携型都市構造や駅を中心とした集約的で利便性の高いまちづくりへの転換を支援する交通体系の構築

2 交通体系

(1) 首都圏レベルの広域交通

~首都圏における本市の位置づけを踏まえた広域交通の効率的・効果的な施策の推進~
首都圏の都市構造や経済活動を支える骨格的交通基盤との連携
神奈川口構想など基幹的な結節点へのアクセス性の向上推進

(2) 市域レベルの幹線交通

~交通網の線的整備中心から、渋滞箇所の先行的解消など緊急の課題に対する集中的な取り組みへ軸足をシフト~
早期に効果を発現する交差点改良や未整備箇所の整備等を推進
連続立体交差事業の段階施行など効果的な推進
拠点整備と連動した幹線道路の改良など資源の集中による早期効果発現
時代の変化や事業化を見据えた都市計画道路の見直しと制度上の課題の検証
首都圏の自動車専用道路の進捗状況などを見据えた川崎縦貫道路のルート・構造等を見極め
川崎縦貫高速鉄道線については財政状況や広域レベルでの事業環境を見極め対応

(3) 地域・身近な交通

~高齢化の進展や環境保全への気運の高まり等を背景とした身近な地域交通の重要性の増大~
市民参加を踏まえた生活道路の整備、交通事故対策、ターミナル駅等における放置自転車対策の推進などによる安全・安心な交通環境づくり
交通手段としての自転車利用の検討
定時性確保や運行情報提供等によるバス利用促進策の展開
新たな地域交通システムとしてのコミュニティ交通の検討

(4) 交通需要管理・環境施策

~将来の需要動向を見定め交通需要の管理施策を展開~
ピーク需要の平準化、公共交通機関の利用促進、自動車利用の抑制など交通施設や環境への負荷軽減の検討

改定に向けた新たな課題

本格的な少子・高齢社会の到来

～人口減少時代を目前にした本格的な少子・高齢社会の到来への備えが必要である～

- 1 本市も、本格的な少子・高齢社会に突入しており、諸制度・施策を持続可能なものに再構築していくことが重要な課題となっている
- 2 今後の高齢化のスピードが速く、少子・高齢社会に対応した地域社会の備えをつくる必要がある

産業・経済の構造変化

～低成長経済や産業構造の転換に的確に対応した多様な産業活動が求められている～

- 1 持続可能な国際社会に貢献できる産業が必要とされている
- 2 市民生活の向上、雇用の確保や市民活動等に資する、きめ細かな、多様な手法での市民生活関連サービス産業の多面的な展開が求められている

都市機能の更新

～都市の一律的な機能拡大を前提としたまちづくりからメリハリある戦略的なまちづくりへの転換が必要である～

- 1 首都圏の中核に位置する本市の高いポテンシャルを活かすとともに、広域連携・機能分担を踏まえたまちづくりが求められている
- 2 都市基盤、住宅市街地等が更新期を迎え、集約的で利便性が高く魅力的な都市機能の更新が求められる

分権型社会への転換

～個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に向けて、市民協働のしくみやまちづくりが求められている～

- 1 国から地方への権限移譲や関与の廃止等による権限の拡大等に応じた、自律的で効率的な行政運営が求められている
- 2 「個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現」に向けて、多様なコミュニティ単位での市民協働のしくみやまちづくりが求められている

低成長を前提とした自治体運営への転換

～右肩上がりの経済成長を前提とした行財政運営の抜本的改革が必要である～

- 1 低成長社会への転換や地方税財政制度の現状から、行財政の抜本的改革による財政基盤の安定化が、緊急かつ重要な課題となっている
- 2 高度成長に伴う豊かな財源を背景に形成された施策について、「真に必要な人に必要なサービスを、効率的かつ効果的に提供する」ことを原則として、見直す必要がある

方向性

～誰もが生涯を通じていきいきと活動し、心弾ませ健やかにくらす地域社会をつくる～

～持続可能な循環型社会の形成に貢献する活力あるまちづくりを進める～

～都市経営の視点に立って効果的な都市機能の更新を図り、活力と魅力あるまちづくりを進める～

～市民協働により地域社会の課題を解決するしくみをつくる～

現行の施策領域

| 行政管理 | 企画調整 | 財政 | 市民生活 | 産業経済 | 生活環境 | 保健福祉 | まちづくり | 都市基盤 | 港湾 | 水道 | 公共交通 | 消防 | 教育 |
|--|---|---|---|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・行政組織 ・人事給与 ・行財政改革 ・情報化 ・情報公開 ・国際交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想、総合計画 ・広域行政 ・土地利用調整 ・事業評価 ・統計調査 ・地方分権 ・臨海部整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・財政計画 ・予算編成 ・財産管理 ・用地取得等調整 ・契約管理 ・市税 | <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍、住民票等 ・広報、広聴 ・町内会、自治会 ・市民活動支援 ・交通安全対策 ・青少年施策 ・消費者行政 ・勤労者福祉 ・人権、平和 ・文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興（工業・商業・農業） ・企業誘致 ・新事業創出 ・観光 ・卸売市場 ・競輪事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・地球環境保全 ・公園、緑地 ・廃棄物 ・環境アセス ・公害規制 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉 ・障害者福祉 ・保育、子育て ・生活保護 ・地域保健 ・医療 ・環境衛生 ・国民健康保険 ・国民年金 ・野宿生活者 | <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画 ・都市交通体系 ・市街地整備 ・再開発 ・区画整理 ・住宅施策 ・開発指導 ・建築指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路整備 ・鉄道立体交差 ・河川管理 ・放置自転車対策 ・公共下水道 ・防災対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設整備、管理 ・輸入促進基盤施設 ・港湾物流振興 | <ul style="list-style-type: none"> ・上水道 ・工業用水道 | <ul style="list-style-type: none"> ・市営バス事業 ・縦貫高速鉄道事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・消防 ・救急 ・危険物保安 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育 ・小中学校教育 ・高等学校教育 ・社会教育 ・スポーツ振興 ・文化財 ・博物館、美術館等 |

改定に向けた新たな課題

～人口減少時代を目前にした本格的な少子・高齢社会の到来への備えが必要である～

本格的な少子・高齢社会の到来

本市も、本格的な少子・高齢社会に突入しており、諸制度・施策を持続可能なものに再構築していくことが重要な課題となっている

- ・本市の現在の高齢化率は13.8%となっており、本格的な少子・高齢社会を迎えているが、人口増加（若い世代の増加）やピラミッド型の年齢構成を前提とした諸制度（例えば敬老パスは、本市の高齢化率3%代であった昭和49年に創設）は急速な少子高齢化により、このまま維持していくことは困難な状況にあることから、こうした状況の変化に対応した適切な見直しが必要である
- ・加齢のみを要件に、どちらかといえば社会から支えられる立場にあった高齢者は、今後これまで培った経験と知識を活かした、地域を支える主人公としての社会的役割が期待されている

今後の高齢化のスピードが速く、少子・高齢社会に対応した地域社会の備えをつくる必要がある

- ・これまで比較的若い都市といわれた本市も、2015年には高齢化率が21.8%、2030年には28.4%と、今後急速な少子・高齢化が予測されている
- ・子どもや高齢者を地域社会の中で支えるシステムやセーフティネットを確立し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域社会の実現が求められている
- ・バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮したまちづくりや、子育てしやすい環境づくりなど、ハード・ソフト両面から少子高齢社会にふさわしい環境整備を図る必要がある

～低成長経済や産業構造の転換に的確に対応した多様な産業活動が求められている～

産業・経済の構造変化

持続可能な国際社会に貢献できる産業が必要とされている

- ・グローバル社会における産業には、国際的な競争力と持続可能な社会や市民生活に対する貢献を求められるため、それを両立させるための産業形成や集積に自治体の効果的な取り組みが求められている
- ・地域社会・国際社会と共存を図る産業の誘致・創出・育成のために、まちづくり政策と一体化した産業政策が求められている
- ・本市の持つポテンシャルを最大限に活かし、国際社会を視野に入れた臨海部再生、都市再生を通じた川崎の地域再生・地域創生が求められている

市民生活の向上、雇用の確保や市民活動等に資する、きめ細かな、多様な手法での市民生活関連サービス産業の多面的な展開が求められる

- ・産業構造の転換は雇用・就労に大きな変化を与え、少子高齢社会の進展、核家族化や男女平等の推進は多様な働き方や家事労働といわれるような生活関連分野の産業化を求めている
- ・生産の高度化・情報化に伴う就労形態等の変化は個人の時間を拡大する。そのため時間の有効消費という観点から芸術文化・観光などと産業との連携の必要性が高まる
- ・社会変化に対応して生まれている、コミュニティビジネス・地域通貨などの、新しいモデルや手法に的確に対応するため、多彩な市民活動の力やシニア能力の地域活用が求められている

～都市の一律的な機能拡大を前提としたまちづくりからメリハリある戦略的なまちづくりへの転換が必要である～

都市機能の更新

首都圏の中核に位置する本市の高いポテンシャルを活かすとともに、広域連携・機能分担を踏まえたまちづくりが求められている

- ・東京、横浜などにおける拠点形成や羽田空港国際化に伴う神奈川口構想などのプロジェクトが進行し、本市の首都圏におけるポテンシャルが一層高まるとともに、京浜臨海部においては、日本の産業再生、都市再生、環境再生のリーディングの役割が期待されている
- ・従来の本市のまちづくりは、都市が成長し続けることを前提に、南北に細長い本市の地理的条件を克服し、各拠点に対して高度な機能の集積を求め、そのネットワーク化による市域の一体性の確保と自立性を重視したものであったが、広域的な交通のアクセシビリティの向上や市民の広域的な行動実態を踏まえると、今後は、首都圏における連携・機能分担の中で本市のまちづくりを進めることがより現実的といえる
- ・企業の誘致や土地利用転換、基盤整備など行なう場合においては、首都圏、全国さらには国際レベルでの本市のポテンシャルを活かした戦略的なまちづくりを進める必要がある

都市基盤、住宅市街地等が更新期を迎え、集約的で利便性が高く魅力的な都市機能の更新が求められる

- ・公共施設、都市基盤については、急激な都市化と本市の政令市移行に伴い集中的に投資が図られたが、今後、これらの施設が更新時期を迎える。持続可能なまちづくりに向けて、施設等の更新需要の把握と計画的な維持・更新を進めるとともに利用効率を高めていくことが求められる。このことは、民間の住宅や工場等においても同様である
- ・今後人口の減少が予測され、市街地の拡大を前提としない本市のまちづくりにおいては、土地利用の転換や施設の更新に合わせて、市民利用施設、福祉施設、教育施設、商業、住宅などの機能を交通の利便性の高いターミナル駅周辺に集積するなど、都市経営の視点にたって、魅力あるコンパクトなまちづくりを進めるとともに地域連携型のまちづくりが求められる

分権型社会への転換

～個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に向けて、市民協働のしくみやまちづくりが求められている～

- ・国から地方への権限移譲や関与の廃止等による権限の拡大等に応じた、自律的で効率的な行政運営が求められている
- ・今般の分権改革では、大都市に関する具体的な権限移譲は大幅なものではなかったが、都市計画決定に係る一部の権限が県から移譲されるなど、市民生活に影響のあるものもあり、拡大した権限の行使に当たっては、政策決定過程の一層の透明化と市民参加および効率的な行財政システムの構築が必要である

「個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現」に向けて、多様なコミュニティ単位での市民協働のしくみやまちづくりが求められている

- ・地域社会の抱える様々な課題－高齢者介護、子育て、教育、環境、防災・防犯、まちづくり等を解決するため、課題に対応した多様なコミュニティの単位で、市民協働により解決していくしくみづくりが求められている

低成長を前提とした自治体運営への転換

～右肩上がりの経済成長を前提とした行財政運営の抜本的改革が必要である～

- ・低成長社会への転換や地方税財政制度の現状から、行財政の抜本的改革による財政基盤の安定化が、緊急かつ重要な課題となっている
- ・他都市に比べて比較的豊かな税源を確保してきた本市市税収入は、低成長への移行により、平成9年度の2,853億円をピークに長期にわたって低迷しており、平成16年度予算においても前年度比33億円増ながら、2,517億円に止まっている。また、「三位一体改革」は、補助金と地方交付税改革が先行しており、平成16年度予算では、地方財政計画の歳出規模の抑制により、臨時財政対策債は、前年度実績より82億円の減額となっている。今後も、生活保護費の国庫負担率の引き下げ(3/4 2/3)が論議されるなど、危機的な国家財政を考慮すると、地方財源の充実を期待できる状況にはない
- ・このような危機的な財政状況を一刻も早く克服し、行財政運営の抜本的な改革により、財政基盤の安定化を図ることが必要である

高度成長に伴う豊かな財源を背景に形成された施策について、「真に必要な人に必要なサービスを、効率的かつ効果的に提供する」ことを原則として、見直す必要がある

- ・他都市に比べて豊かな財源に恵まれ、右肩上がりの経済成長を前提として形成された施策やサービスを、現行のまま維持していくことはすでに限界となっており、施策の再構築が必要である
- ・限られた財源のなかで、「真に必要な人に必要なサービスを」提供するためには、民間活力を活用して、最も効果的で効率的な手法によりサービス提供することが求められている
- ・社会環境の変化等により、利用目的を失った施設や利用効率の低い施設については、機能転換等により有効活用を図り、市民の利便性の向上や市民活動の活性化に努めることが求められている